

学校の教育目標：「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成～元気・笑顔・成長～」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしこく たくましく」



元気・笑顔・成長！南小



Ver 3.0

第15号 令和7年10月27日発行 発行者 校長 田口広治

児童数 167
PTA数 122

相良村のよさを体感しています！



相良南小HP↑

■相良村の学校教育の重点に「相良村のよさを体感させる教育の充実」が挙げられています。本校では、「地域を知り、地域を大切にし、地域に誇りを持つ教育の充実」を重点の一つとして、各学年で様々な取組を進めています。学年の内容に応じて、調査活動を進めたり、体験や交流を行ったりしています。

■10月7日（火）には、5年生が「瀬戸堤自然生態園」で水生生物調査を行いました。1学期に続き2回目の実施となります。今回も熊本県立大学の一柳英隆先生にご指導をしていただきました。前回は発見できなかった生物を見つけたり、前回との違いを調べたりするなどの活動を行いました。

相良村の環境は、日本全体でも貴重なものです。珍しい生物が生息しています。調査をおして、相良村のよさを体感できているようです。



■10月17日（金）には、1年生は「いもほり」、5年生は「稻刈り」を行いました。両方もJA青壮年部の皆様のご協力のもと、実施することができます。

子供たちはとても楽しそうに活動していました。収穫の喜びと同時に、地域の方々の支えを感じる取組となっています。



■ 10月17日（金）には、4年生が福山洋二さんとの交流会を行いました。目の不自由な福山さんの案内や伴走をしたり、話を聞いたりしました。その中で、声のかけ方やサポートの仕方を学ぶことができました。事前に分かっているつもりでも、実際にやってみると、相手のことを考えることの大切さが実感できます。

また、お話の中では、これまでのご自身の体験や周りの人との関わりの大切さを聞くことができました。また、福山さん自身がつくられた歌と一緒に歌ったり合奏したりする時間もありました。子供たちは質問もたくさんしていました。交流を通して、福山さんの思いをしっかり受け止めていました。



■ 同じく10月17日（金）、6年生は「学校の歴史調べ」で、以前学校があった場所に行きました。川辺地区では、151年前に最初に学校があった古見院や川辺構造改善センター（川辺分校跡地）に行きました。柳瀬地区では、三石小学校跡地の記念碑のところや柳瀬構造改善センター（柳瀬分校跡地）を訪れました。当時の様子とは大きく違っていますが、子供たちは当時の様子を想像していました。また、教育委員会の出合課長や古見院の方、地域住民の田端さんに昔の話を聞いていただきました。

学校の歴史を調べることは、村の歴史を学ぶことにつながります。学校、村を大切にする心を育む学習が進んでいます。



11月の

主な行事予定

- 5日（水）芸術鑑賞会（ペットボトルダンス「ねむり姫」）
- 13日（木）犬童球渓顯彰音楽祭（6年生参加）
- 16日（日）学習発表会
- 17日（月）振替休業日
- 29日（金）人権の花運動終了式